

フォーライフ桃郷便り

発行所  
毎日寿心社  
世田谷区北鳥山7-8-11  
TEL03-3300-1600

3月号

※感染症対策は  
十分に  
配慮しております



3月3日  
ホィサービス・ショ  
ステイ・特養

ひな祭り

お内裏様とお雛  
様が皆様にご来  
会しました!

施設での行事およびイベント紹介

【2023年3月 イベント予定】

- 18日 (土) ギター演奏会 (デイ・ショート)
- 19日 (日) ミルクプリン作り (ショート)
- 26日 (日) ホットケーキ作り (ショート)



【2023年4月 イベント予定】

※各ユニットで花見を予定しております。

※下記行事等の予定は中止  
フラワーアレンジメント倶楽部、売店、日曜喫茶

～ 施設からのお知らせ ～

【マスク着用について】

『3月13日からマスクは個人の判断による』との発表がありました。  
高齢者施設であるフォーライフ桃郷では、マスク着用は継続となります。  
面会及び受診の対応でご協力いただくご家族の皆様においてもマスク着用のご協力をお願いいたします。



【特養のご利用者健康診断】

下記の日程で、施設内において春の健康診断を実施いたします。  
3月20日(月)、3月28日(火)

# 努力は報われる

先日、府中の森芸術劇場で長女のチアダンス発表会がありました。5歳でチアダンスを初めて約2年。週1回のレッスンと、家でも毎日のようにストレッチやダンス練習、筋トレ（腹筋）を頑張っていたので、チアダンスはみるみる上達し、今ではセンターポジションを任せられるようになりました。

さて発表会本番ですが、出演しないのに緊張している妻と私をよそに、本人はいつもと変わらない様子で、演技中も笑顔で全ての技をノーミスで決めていました。野球部時代、練習試合にはめっぼう強く、公式戦ではほとんど打てないという父親の本番に弱い遺伝子は今のところ引き継いでいないようで安心しました。

チアダンスを頑張る長女の姿から、努力することや、継続することの重要性を再認識することができました。



居宅サービス部長 水上 健

## ～春～



暖かく過ごしやすい季節になりました。もう春ですね。

春と言えば心躍る楽しい季節ですね。パンジーばかりだった花壇に水仙や菜の花が咲き、空を見上げれば桜の花が品の良い薄紅の姿で目を楽しませてくれます。そんな季節を迎えて、自分はといえば・・・重い病気に罹っていることを毎年実感するのは。病の名前は・・・『花粉症』!!

目が痒くなり、寝ている間以外は終日くしゃみ鼻水が止まらない。

この病気のせいで春を心待ちにできなくなった人は、自分だけではないはず・・・薬を飲めば眠くなり、酒を飲むためには薬を飲まず、桜の木の下で酒など呑もうものなら、鼻水の大洪水で息もまともにできず、まったくお酒が楽しめません。それでも酒は呑むのですが・・・

そんな自分もいつか純粋に春を楽しみにできる日がいつかくることを切実に願う今日この頃です。

皆様の春が幸多き季節であることを願っています。

栄養調理担当 高野 和彦

# 職員紹介

Vol. 70

Q、出身、血液型、年齢は？

A、スリランカ出身、A型、30歳です

Q、好きなアーティストは？

A、日本のアーティストだと坂本九です

Q、尊敬する人物は？

A、仏様

Q、あなたにとっての宝物は？

A、私の宝物は自分の家族です

Qフォーライフで働いてみての感想は？

A、やさしい方々がたくさんいて、幸せな職場です



施設サービス部  
西2条  
デコムオー

編集後記  
家族介護教室

編集長  
水上 健

先日、世田谷区立保健医療福祉総合プラザで、家族介護教室を開催してきました。今回の家族介護教室のテーマは『見て・触れて・体験しよう福祉用具』と張りすぎない介護を目指して。当日は約20名の方にご参加いただき、車椅子をはじめとした福祉用具の取り扱い方法や、介助方法等について実演を交えて説明をしてきました。参加者の中には実際に在宅介護をしている方や今後在宅介護をする予定のある方も多く、皆さん非常に熱心であつた。皆さん非常に熱心であつた。皆さん非常に熱心であつた。皆さん非常に熱心であつた。

実際に説明をして感じたことは、介護を仕事にしている私たちにとっては当然のことでも、参加されている皆さんにとっては初めて耳にする、初めて体験することが多かったということです。今回の家族介護教室を通して、仕事においてもご利用者やご家族の立場になって考え、そして説明するということがいかに重要であるかということが改めて感じる事ができました。